責任準備金	保険契約に基づく将来における債務の履行に備えるための金額、及び再保険を引き受けた契約に基づく将来における債務の履行に備えるための金額を、「独立行政法人日本貿易保険の財務及び会計に関する省令の規定に基づき経済産業大臣が定める算定の方法について」（平成13・03・27貿第２号）に基づき計上しております。
再保険借	国との再保険契約に基づいて生じる債務を計上しております。 ○国への再保険料の未払額 ○国への再保険金回収金の未払額
前受保険料	保険責任期間が翌期以降に開始する保険契約の保険料を計上しております。
資本剰余金	政府より出資を受けた保険代位債権等の評価差額金については、「独立行政法人日本貿易保険の財務及び会計に関する省令」（以下「財務会計省令」という。）附則第２条の規定に基づき、以下のとおり会計処理を行っております。 ○保険代位債権等評価差額金 財務会計省令の一部を改正する省令（平成15年３月31日経済産業省令第49号）により、政府より出資を受けた保険代位債権等（未収収益に係るものを除く）の評価差額金を資本剰余金に計上しております。（第２期から第４期までの会計年度に適用。） ○資産計上評価差額 財務会計省令の一部を改正する省令（平成17年10月28日経済産業省令第100号）により、政府より出資を受けた保険代位債権等のうち資産計上により初めて評価したときは、その評価額を資本剰余金に計上しております。（第５期会計年度から適用。）

⑵　損益計算書

勘定科目	内　　容
正味収入保険料	収入保険料から支払再保険料を控除した金額を計上しております。 なお、収入保険料は元受収入保険料と受再保険料収入の合計額を計上しております。
正味支払保険金	支払保険金から回収再保険金を控除した金額を計上しております。 なお、支払保険金は元受支払保険金と受再支払保険金の合計額を計上しております。
保険金回収見込額等	保険金支払いに伴い取得する保険代位債権に関する評価損益等を計上しております。
支払備金繰入額	支払備金の当期繰入額を計上しております。
責任準備金繰入額	責任準備金の当期繰入額を計上しております。
特別利益	国からの出資財産（保険代位債権等）に係る利息収入等を計上しております。
特別損失	国からの出資財産（保険代位債権等）に係る貸倒引当金繰入額及び為替差損等を計上しております。

Ⅴ．その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

全額政府出資の株式会社化について

平成19年12月24日に閣議決定された「独立行政法人整理合理化計画」において、原則として平成22年度末までに全額政府出資の特殊会社に移行することと規定されております。

損失の処理に関する書類

（2009年７月30日）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処理損失		4,235,873,349
当期総損失	1,460,953,056	
前期繰越欠損金	2,774,920,293	
Ⅱ　損失処理額		
前期中期目標期間繰越積立金取崩額	4,235,873,349	4,235,873,349
Ⅲ　次期繰越欠損金		0

附属明細書（金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。）

１．固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第86　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）の明細並びに減損損失累計額

（単位：百万円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
有形固定資産（償却費損益内）	建物	212	19	—	231
	器具備品	708	20	42	686
	車両	8	—	—	8
	計	928	39	42	925
有形固定資産（償却費損益外）	該当なし	—	—	—	—
	計	—	—	—	—
非償却資産	該当なし	—	—	—	—
有形固定資産合計	建物	212	19	—	231
	器具備品	708	20	42	686
	車両	8	—	—	8
	計	928	39	42	925
無形固定資産	商標権（その他の資産）	2	—	—	2
	ソフトウェア	7,269	13	7	7,275
	計	7,271	13	7	7,277